

放課後子ども教室訪問

田村市 瀬川めだかの学校

◎訪問日：平成29年9月4日(月)

◎活動場所：田村市立瀬川小学校

瀬川めだかの学校は、平成19年度に開設され今年で11年目を迎えました。瀬川小の第1学年から第6学年までの全校児童36名が登録し、平日の15:40頃まで活動を行っています。活動室で宿題を行ったり、体育館でボール遊びやバドミントン、校庭での運動や季節の遊びなどをして過ごしています。



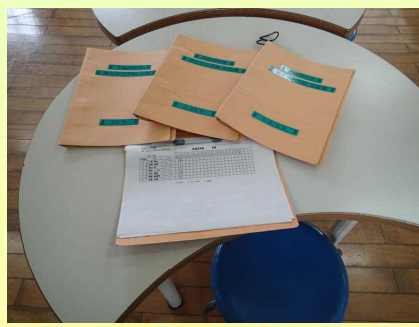
この日は、3～6年生の児童は特設部活動（陸上、合奏）があったため1, 2年生で活動を行いました。室内で宿題や自由遊びをしたり、地区の敬老会で発表するダンスの練習を小学校の担任の先生の指導で行っていました。保護者からの要望で、宿題を先に済ませるよう指導しているとのことでした。

毎回の出席者については、担任の先生が出席簿を準備し、それによってスタッフは確認しています。一日の活動の様子をスタッフが毎回日誌に記入し、学校へ提出しています。スタッフからは、学校の協力が得られ、連絡も密に図りながら運営できているので、とても指導しやすいというお話を聞くことができました。また、学校の教職員と放課後子ども教室のスタッフとが情報交換や共通理解を図る場を設けたことで、スムーズに運営が展開できたとのことでした。

瀬川めだかの学校のスタッフは6名登録しており、毎回4名程度で子どもたちを見守っています。15:45に一齐下校になるため下校指導にも参加し、見送りまで行っていました。活動の様子を保護者等に知らせるために、今年度より「瀬川めだかの学校通信」を公民館が作成し、学校を通して配付していました。



【宿題に取り組む児童】



【出席簿】



【下校指導の様子】